

2019年7月31日

各位

不動産投資信託証券発行者名
 オリックス不動産投資法人
 代表者名：執行役員 尾崎 輝郎
 (コード番号 8954)

資産運用会社名
 オリックス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名：代表取締役社長 亀本 由高
 問合せ先：執行役員 山名 伸二
 T E L: 03-5776-3323

資金の借入に関するお知らせ

本投資法人が資産の運用を委託する資産運用会社であるオリックス・アセットマネジメント株式会社は、2019年7月31日付で下記のとおり本投資法人の資金の借入を実施することを決定しましたのでお知らせします。

記

1. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

5,900,000,000 円

(2) 調達する資金の使途及び支出予定時期

具体的な使途	調達金額(百万円)	支出予定時期
特定資産(仙台南町通ビル) ^(注) の取得資金に充当するため	3,900	2019年8月5日
2019年8月9日に償還期限が到来するオリックス不動産投資法人第8回無担保投資法人債2,000百万円の償還資金に充当するため	2,000	2019年8月9日

(注)詳細については、本日公表しました「資産の取得に関するお知らせ(仙台南町通ビル)」をご参照ください。

2. 借入の内容

(1) 短期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	3,900,000,000 円
③ 利率 ^(注2,3)	基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)+0.13%
④ 借入実行日	2019年8月5日
⑤ 借入方法	2019年8月1日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2020年8月4日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	特定資産(仙台南町通ビル)の取得資金に充当するため

(注1) 利払日は、2019年8月20日を初回とし、その後元本弁済日までの期間における毎月20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本弁済日です。

- (注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)は、直前の利払日の2営業日前に決定します。
- (注3) 基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認ください。

(2) 短期借入金

① 借入先	三井住友信託銀行株式会社
② 借入金額	2,000,000,000円
③ 利率 <small>(注2,3)</small>	基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)+0.13%
④ 借入実行日	2019年8月9日
⑤ 借入方法	2019年8月7日付タームローン契約に基づく借入
⑥ 返済期日	2020年2月20日
⑦ 返済方法	期日一括返済
⑧ 担保/保証	無担保/無保証
⑨ 借入の理由	2019年8月9日に償還期限が到来するオリックス不動産投資法人第8回無担保投資法人債2,000百円の償還資金に充当するため

- (注1) 利払日は、2019年8月20日を初回とし、その後元本返済日までの期間における毎月20日(ただし、同日が営業日でない場合には翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日を利払期日とします。)並びに元本返済日です。
- (注2) 利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)は、直前の利払日の2営業日前に決定します。
- (注3) 基準金利(全銀協1ヶ月日本円TIBOR)については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<http://www.jbatibor.or.jp/>)にてご確認ください。

3. 本件借入実行後の借入金等の状況

(単位:百万円)

	本件実行前 (2019年7月31日時点)	本件実行後 (2019年8月9日時点)	増減
短期借入金	2,900	8,800	+5,900
長期借入金	263,617	263,617	—
投資法人債	21,500	19,500	-2,000
有利子負債合計	288,017	291,917	+3,900
LTV(総資産ベース) <small>(注)</small>	42.7%	43.1%	+0.3%

- (注) 「LTV(総資産ベース)」(%)=有利子負債÷総資産見込額×100
「総資産見込額」とは、2019年2月期末時点における総資産額に2019年3月1日以降における有利子負債純増額及び出資金純増額を加えた金額をいいます。また、LTVは小数点第2位を四捨五入して記載しています。よって、LTVの増減に記載されている数値は、上記表中の数値の差異と一致しない場合があります。

4. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

当該借入により、第34期(2019年2月期)有価証券報告書に記載の「第一部 ファンド情報 第1 ファンドの状況 3 投資リスク」のうち「(1)②ロ 借入及び投資法人債に関するリスク」の内容に変更はございません。

以上